臨	床	調	査	個	人	票

\neg	新規	更新
	利从	火 利

293 総排泄腔遺残

■ 患者情報

保険情報	保険者番号		被保険者記号		
	被保険者番号		被保険者 個人単位枝番		
	資格取得 年月日	西暦 年	月	B	*以降、数字は 右詰めで記入
T 4	セイ		メイ		
氏名	姓		名		
以前の登録氏名	セイ		メイ		
以前"少豆或几石	姓		名		
	郵便番号				
	都道府県				
住所	市区町村				
	丁目番地等				
生年月日	西暦	年	Image: section of the content of the		
性別	□ 男性	□ 女性			
出生地	都道府県				
	市区町村				

■ 基本情報

家族歴	□ 1.あり □ 2.なし □ 3.不明						
	発症者続柄						
	□ 1. 父 □ 2. 母 □ 3. 子 □ 4. 同胞(男性)						
	□ 5. 同胞(女性) □ 6. 祖父(父方) □ 7. 祖母(父方)						
	□ 8. 祖父(母方) □ 9. 祖母(母方) □ 10. いとこ						
	□ 11. その他 *11 を選択の場合、以下に記入						
	続柄						
発症時期	西暦						
社会保障							
介護認定	□ 1. 要介護 □ 2. 要支援 □ 3. なし						
要介護度	□ 1 □ 2 □ 3 □ 4 □ 5						
生活状況							
移動の程度	□ 1.歩き回るのに問題はない □ 2.いくらか問題がある						
	□ 3. 寝たきりである						
身の回りの管理	□ 1. 洗面や着替えに問題はない □ 2. いくらか問題がある						
7, 7 1 7 7 1 1 2	□ 3. 自分でできない						
ふだんの活動	□ 1. 問題はない □ 2. いくらか問題がある						
かたんの石動	□ 3. 行うことができない						
痛み/不快感	□ 1. ない □ 2. 中程度ある □ 3. ひどい						
不安/ふさぎ込み	□ 1. 問題はない □ 2. 中程度						
1 9/ 8-0 0 20/	□ 3. ひどく不安あるいはふさぎ込んでいる						
手帳取得状況							
身体障害者手帳	□ 1.なし						
2111711	□ 2. あり(等級 □ 1級 □ 2級 □ 3級 □ 4級 □ 5級 □ 6級)						
療育手帳	□ 1.なし □ 2.あり						
精神障害者 保健福祉手帳	□ 1.なし						
(障害者手帳)	□ 2. あり(等級 □ 1級 □ 2級 □ 3級)						
人工呼吸器等装着者認定基準に該当							
□ 1. する	□ 2. しない □ 3. 不明						

■診断基準に関する事項

<診断のカテゴリー>

□ Definite 1:手術所見により、直腸・肛門、腟、尿道が分離せず共通管を形成し会陰部に一孔のみ みられる場合					
□ Definite 2:会陰部瘻孔および人工肛門からの造影、CT、MRIなどの画像診断で、直腸・肛門、腟、 尿道が分離せず共通の総排泄腔を形成し会陰部に一孔のみ開口している場合					
□ いずれにも該当しない					
■ 重症度分類に関する事項					
1)直近1年間で1回以上急性腹症によ 入院治療を要したことがある	ŋ	□ 1.該当	□ 2. 非該当	□ 3. 不明	
2) 尿路感染症 (UTI) を繰り返す場合 以上 38℃以上の発熱を伴う尿路感染		□ 1. 該当	2. 非該当	□ 3. 不明	
3)性交困難な腟狭窄に対する腟形成が	必要	□ 1.該当	2. 非該当	□ 3. 不明	
4)CKD 重症度分類ヒートマップ	□ 緑 □ ⋮	黄	オレンジ	□赤	
①GFR 区分(mL/分/1.73 ㎡)	□ G1 (正常または □ G2 (正常または □ G3a (軽度~中等 □ G3b (中等度~) □ G4 (高度低下: □ G5 (末期腎不全	軽度低下: 60~ 等度低下: 45~ 高度低下: 30~ 15~29)	-59) -44)		
②蛋白尿区分 尿蛋白定量(g/日)あるいは 尿蛋白/Cr 比(g/gCr)	□ A1 (正常 0.15□ A2 (軽度蛋白尿□ A3 (高度蛋白尿	0.15~0.49)			
■ 症状の概要、経過、特記すべき事項	「など *500 文字以内				

■ その他の事項

臨床所見

月経血流出路障害の有無	□ 1. あり] 1. あり		2. なし	□ 3. 不明	
刀性皿が川町早音ックイボ	外科治療	□ 1. 実	施	□ 2. 未実施	□ 3. 不明	
REAL SECTION	□ 1. あり			2. なし	□ 3. 不明	
腟狭窄の有無	外科治療	□ 1.実	施	2. 未実施	□ 3. 不明	
排便障害のための手術	□ 1. 実施			2. 未実施	□ 3. 不明	
	□ 順行性浣	腸路造設		腸管切除	□ 永久人工肛門造設	
	□ 1. 実施			2. 未実施	□ 3. 不明	
排尿障害のための手術	□ 尿路変更	術		膀胱拡大術	□ 尿道形成術	
就学の有無	□ 1.あり			2.なし	□ 3. 不明	
	就学の問題点・配慮	点				
障害者認定	□ 1.該当			2. 非該当	□ 3. 不明	
	膀胱直腸	 障害		腎機能障害	□ 身体障害	

■ 人工呼吸器に関する事項(使用者のみ記入)

使用の有無	□ 1. あり					
開始時期	西暦					
離脱の見込み	□ 1. あり □ 2. なし					
種類	□ 1. 気管切開孔を介した人工呼吸器					
	□ 2. 鼻マスク又は顔マスクを介した人工呼吸器					
4F-4=3 150m	□ 1. 間欠的施行 □ 2. 夜間に継続的に施行					
施行状況	□ 3. 一日中施行	□ 4. 現在は未施行	Ť			
	食事	□ 自立	□ 部分介助	□ 全介助		
	古林フト いこい眼の始起	□ 自立	□ 軽度介助			
	車椅子とベッド間の移動	□ 部分介助	□ 全介助			
	整容	□ 自立	□ 部分介助/不可	能		
	トイレ動作	□ 自立	□ 部分介助	□ 全介助		
生活状況	入浴	□ 自立	□ 部分介助/不可	能		
生的状况	歩行	□ 自立	□ 軽度介助			
	少1]	□ 部分介助	□ 全介助			
	階段昇降	□ 自立	□ 部分介助	一不能		
	着替え	□ 自立	□ 部分介助	□ 全介助		
	排便コントロール	□ 自立	□ 部分介助	□ 全介助		
	排尿コントロール	□ 自立	□ 部分介助	□ 全介助		

医療機関名	
指定医番号	
医療機関所在地	
電話番号	*ハイフンを除き、左詰めで記入
医師の氏名	
記載年月日	西暦 日 年 日 月 日
診断年月日	西暦

- ・病名診断に用いる臨床症状、検査所見等に関して、診断基準上に特段の規定がない場合には、いずれの時期のものを用いても 差し支えありません。(ただし、当該疾病の経過を示す臨床症状等であって、確認可能なものに限ります。)
- ・治療開始後における重症度分類については、適切な医学的管理の下で治療が行われている状態で、直近6か月間で最も悪い 状態を記載してください。
- ・診断基準、重症度分類については、 「指定難病に係る診断基準及び重症度分類等について」(平成 26 年 11 月 12 日健発 1112 第 1 号健康局長通知) を参照の上、 ご記入ください。
- ・診断年月日欄には、本臨床調査個人票に記載された内容を診断した日を記載してください。
- ・審査のため、検査結果等について別途提出をお願いすることがあります。

■ 行政記載欄

担当自治体		
受理日	西暦 日 月 日	
公費負担者番号		
認定結果	□ 認定 □ 不認定	
研究同意の有無	□ 有 □ 無	
受給者番号		
有効期限	西暦 日 月 日	
階層区分	□ 生活保護 □ 低所得 I □ 低所得 I □ 一般所得 I	
	□ 一般所得II□ 上位所得□ その他	
軽症者登録	□ 有 □ 無	
保険情報	保険者番号 被保険者記号	
	被保険者 個人単位枝番	
	資格取得 西暦 年 月 日	